

毎日の食生活を
応援します。

顧客満足を育てるマークスグループ



マエダ

マエダは安全と健康と 豊かな食生活を 実現する小売業です!



マエダは、青森県内でスーパーマーケットチェーンを経営する企業として、お客様のため、そして従業員のために進化を続けております。

1. お客様のために

- ・お客様が快適にお買物を楽しんでいただけるよう、気持ちの良い接客を目指します。
- ・より良い鮮度と、お求めやすい価格で進化していきます。
- ・売場面積260坪以下のお店のフォーマットで、他社の出店できない、お客様の住居に近いエリアへ積極的に出店します。
そのために、テン亭デリカ工場、ミートプロセスセンター、水産プロセスセンターの3つの自社工場を開発しました。

2. 従業員のために

- ・給与アップや福利厚生の拡充をすることで、従業員がより働きやすい環境を目指します。(過去10年以上連続で昇給中)
- ・利益の適正分配のために、公平な人事評価制度があります。

3. 発展のために

- ・経費節約に努め、利益の確保を目指します。
- ・従業員の日々の進歩と努力が、マエダの自慢です。

今後も、CS(お客様満足)とES(従業員満足)をNo.1に考え、お客様と従業員から信頼され、尊敬される会社にします。また、自社工場を活用し、お客様の住居に近いエリアへ出店することにより、買物弱者をサポートしていきます。

地域の企業として、お客様の声を売場に反映し、お客様とともにより良いお店づくりに取組みながら、さらなる進化を目指してまいります。

代表取締役社長
前田 恵三



マエダオリジナルキャラクター
「マエダ・ママ ファミリー」

経営理念

先行半歩

知恵を出せ 力を惜しむな 行動せよ

「一歩を踏み出す前に、まず半歩を踏み出して自分の行動を振り返ってみると、そこに心の余裕が出てくるのです。その時、あなたの知恵が出てきます。そこで大きな活力を持って行動してほしい。」という意味が込められています。

モノとヒトを結びつける流通業の役割を通じて、マエダは生活と地域社会に貢献する役割を担っております。「先行半歩」を掲げて日々邁進し、お客様の立場に立った流通のあり方を追求。お客様のニーズから出発し、商品開発、売場づくり、品揃えなど、すべての面でお客様の求める価値ある商品・サービスを先行して提供するため、確実な成長を続けていきます。

マエダの使命

一、お客様の買い物の幸せを実現する。

特に鮮度、価格、楽しさなどで幸せを実現することです。

一、収益を実現する。

資産の効率活用、作業効率の向上などにより実現することです。

一、従業員の幸せを実現する。

給与・働く環境などの向上をはかります。



マエダ本店

地域のお客様のために



» 過疎エリアへの出店

全国的に高齢者が増加傾向にありますが、青森県でもその傾向は顕著であります。

買物弱者をサポートするため、1800世帯以上の商圈内であれば過疎エリアであっても積極的に出店します。また、マエダお買い物バスの無料運行を行うことにより、お客様が快適にお買い物ができるような取り組みを進めています。



» お客様との交流

地域社会への貢献の一環として、様々なイベントを開催しています。ファミリーコンサート、マラソン大会、お弁当の日、全国児童画コンクール等、今後もお客様との交流を続け、地域社会の一員としての役割を積極的に果たしていきます。



» 環境問題への取り組み

青森県で経営する企業として、環境に配慮した経営を行っています。

● エコストーション

店舗入口にリサイクル回収ボックスを設置。ペットボトル、アルミ缶、食品トレイ、新聞紙などを回収。

● オール電化店舗

2009年、むつ中央店が青森県初のオール電化スーパーとしてオープン。以降オープンしている店舗は、すべてオール電化となっています。





価値ある商品をお客様へ

» 県内各地の食文化をお客様へ

青森県は、海の幸・山の幸に恵まれ、新鮮でおいしい産物があります。青森の気候・風土の中で採れた食品であり、その中に暮らす私たちに最も合った食品です。

「地元で採れた新鮮なものを新鮮なうちにお客様へお届けしたい」という気持ちから、県産品の品揃えを強化しています。地元商品の良さを知っているマエダだからこそ、県内各地の食文化をお客様へ伝えることができると考えています。そして、青森県の経済効果を高めることで地域活性化を目指していきます。



» こだわり商品

マエダでなければ販売していない、こだわりのおいしい商品を販売することを目指しております。安い商品を求めるお客様はもちろん多いのですが、近年お客様の声で聞かれるのは「少し高くてもおいしい商品を食べたい」というもの。全国各地のおいしい商品、珍しい商品を各部門のバイヤーが発掘し、販売しております。こだわりポイントをPOPで紹介し、お客様へアピールしております。



» CGC

1985年、マエダはCGCグループに加盟致しました。CGCとは共同で商品を扱うチェーン(Co-operative Grocer Chain)の略称で、地域のお客様のためにできることを共同で取り組んでいこうという考え方でつくられた、協業組織です。CGCブランド商品(PB=プライベートブランド)をより多く取り扱うことで、安くておいしい商品、そして他店との差別化を図った商品を販売してまいります。



工場紹介

マエダでは、3つの自社工場を運営しています。2014年12月においしさを追求した惣菜を製造するテン亭デリカ工場、2016年2月には鮮度と出来栄えを重視したミートプロセスセンター、そして、2017年11月に店舗作業の改善・軽減を目指した水産プロセスセンターを竣工しました。

今まで店舗で行われてきた商品の仕入れ・加工を工場内で一括で行い、製造した商品を店舗へ配達する拠点となっています。お客様の声を聞き、マエダが意志を持って製造したマエダオリジナル商品を販売できる仕組みが構築でき、安心・安全でおいしい商品、新鮮な商品を提供することが可能になりました。



» 工場運営のメリット



① 効率化

店舗での作業を改善・軽減することで店舗の人員を省力化し、また一括仕入れによるコストの削減を実現します。

② 標準化

店舗間の品質のバラつきを無くし、見栄えのある商品を展開します。

③ 鮮度維持

徹底した温度管理と衛生管理が行き届いた環境で製造することで、安心・安全な商品を展開します。

テン亭デリカ工場

テン亭デリカ工場は、HACCPシステムの概念に基づいた食品工場です。このHACCPシステムこそが「安心・安全」に大きく寄与するものと考えております。これにより、食品の品質管理に必須である温度と時間の管理、働く社員の作業環境改善、CO₂による環境負荷軽減等、今までと全く異なる安全管理が実現致しました。確かな品質・美味しさを追求し、お客様に喜ばれるような食生活をご提案致します。



» テン亭こだわりのお惣菜

- ・おいしい商品を開発し、差別化を図ります。
- ・和惣菜は厳選された昆布、鰹節をふんだんに使い、一番出汁のみを使用します。
- ・工場で製造することにより、店舗作業を軽減し生産効率を高めます。
- ・商品の品質を標準化し、お店ごとの品質のバラつきをなくします。



» 施設概要

所在地 青森県青森市問屋町2丁目14-3-86

開設 2014年12月

敷地面積 3292.21m²(995.89坪)

構造規模 鉄骨構造／1階建

建築面積 1829.1m²(553.3坪)

事業内容 惣菜・寿司・弁当製造



ミートプロセスセンター

ミートプロセスセンターは、標準化された見栄えのある商品を売場へ展開することを目的としております。店舗加工商品と比較してより良い鮮度を目指し、加工及び配送に至る温度管理並びに衛生上の管理を徹底致します。また、センターからの納品により店舗作業の改善・軽減を図るとともに、標準化された付加価値のある商品を提供し、お客様から支持される商品づくりを目指してまいります。

» センター導入の機械

効率化と大量生産を追求するために、次の機械を導入致しました。

・マルハレスミートスライサー

スライスした肉を折り曲げてコンベアに整列させ、盛り付けるだけで商品化できます。

・フレーカー

鮮度維持のため挽肉は冷凍原料を使用していますが、時間のかかる原料粉碎を容易にします。

・酵素工場

酵素水を使用することで、①清掃の簡素化 ②臭気の低減 ③衛生害虫の削減 ④グリストラップの油脂分解 ⑤配管の詰まり軽減などの効果があります。



所在地 青森県青森市問屋町2丁目14-8

構造規模 鉄骨構造／2階建

開設 2016年2月

建築面積 809.0m²(245坪)

敷地面積 1354.0m²(410坪)

事業内容 牛肉・豚肉・鶏肉の商品加工

水産プロセスセンター

水産プロセスセンターは、高度な加工技術が必要な鮮魚の切り身やお造り、また塩干品のパッケージ作業などを、センターで集中して行うことにより、店舗作業を改善・軽減することを目的としております。設立に際しては、保冷効果の高い配送器具の導入、作業室の衛生環境をより良いものにするための酵素工場など、ミートプロセスセンターの成功事例を盛り込んでおります。また、大量製造を可能にするために、自動計量包装値付器の台数を多く導入し、生産効率をよりいっそう高めております。速やかに加工・配送し、お客様が満足される鮮度の良い商品提供の実現を目指してまいります。

» 鮮度の追求

- ・青森県内はもちろん、県外の魚市場からも入荷した鮮魚を速やかに加工します。
- ・鮮度の良いお魚を、1パック・1尾単位から店舗へ供給できます。
- ・品質維持のため、作業室や配送器具、車両に至るまで低温を維持します。



所在地 青森市問屋町1丁目3-12

構造規模 鉄骨構造／1階建

開設 2017年11月

建築面積 1460.7m²(441.9坪)

敷地面積 2220.0m²(671.6坪)

事業内容 鮮魚・塩干の商品加工

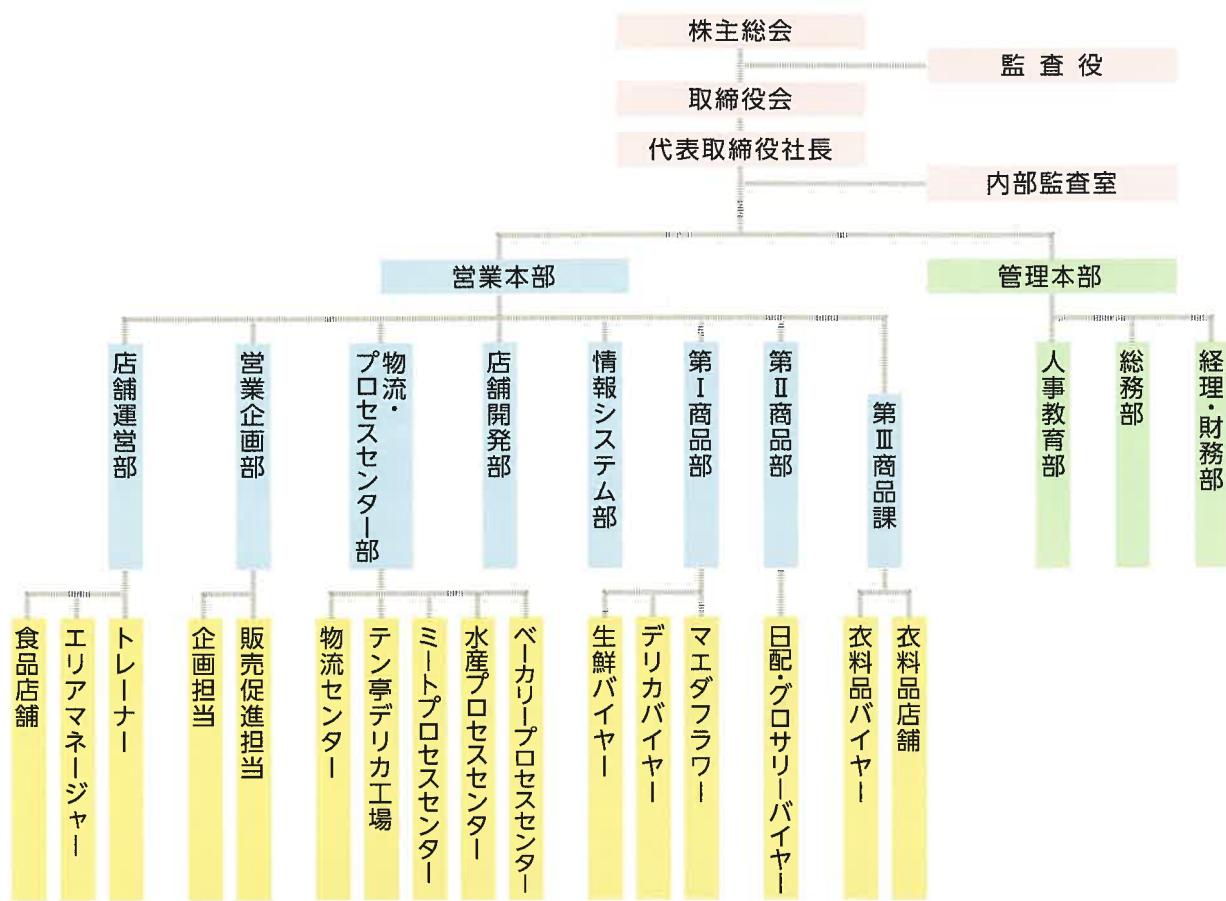
» 会社概要

(2020年1月現在)

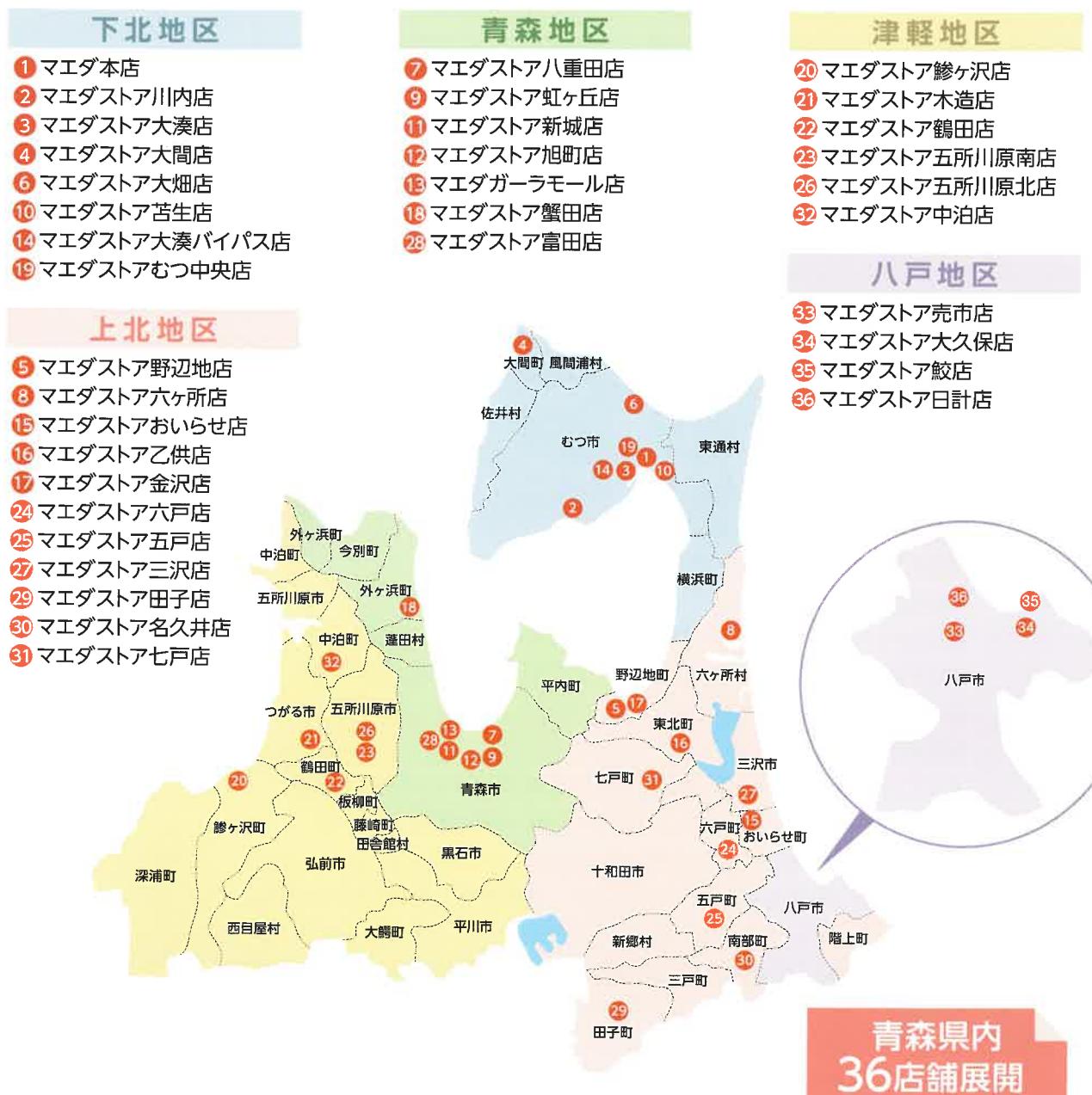
会 社 名 株式会社マエダ
 代表取締役 代表取締役社長 前田 恵三
 代表取締役専務 前田 大志
 本 社 〒035-0071 青森県むつ市小川町2丁目4番8号
 TEL 0175-22-8333 FAX 0175-22-4226
 会 社 設 立 1977年5月
 資 本 金 3,000万円
 事 業 内 容 地域に密着したスーパーマーケットの経営

年 商 316億4,700万円(2019年3月期実績／税抜き)
 従 業 員 数 1,348名(パートナー社員含む、8H換算)
 平 均 年 齢 39.3歳(正社員)
 労 働 組 合 UAゼンセンオールマエダユニオン
 取 引 銀 行 みちのく銀行、商工組合中央金庫、
 日本政策投資銀行
 関 連 会 社 前田商事株式会社
 株式会社マックスホールディングス

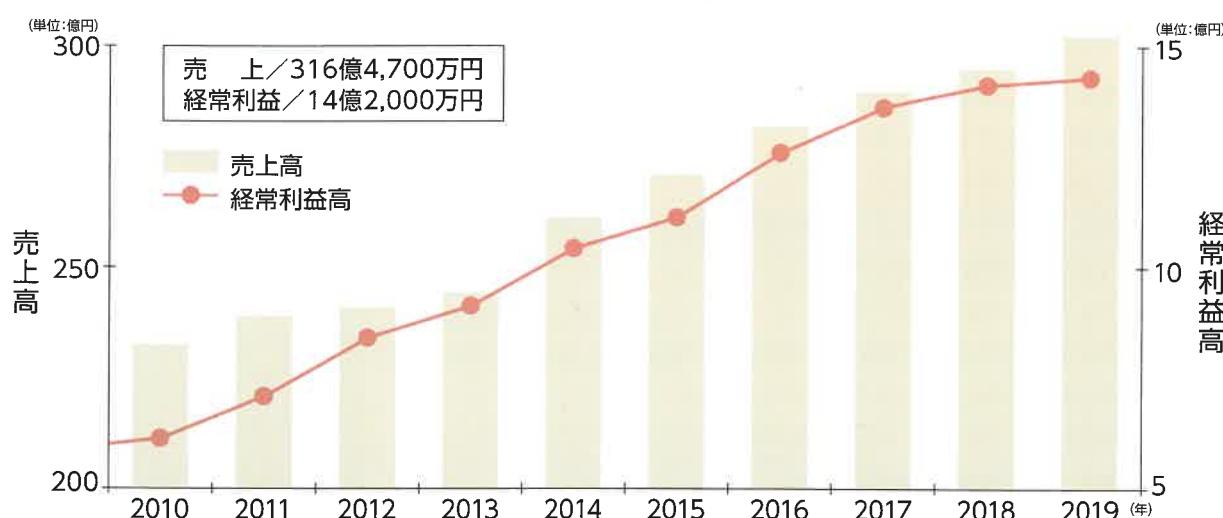
» 組織図



» 店舗展開



» 売上高／経常利益高推移



» マエダのあゆみ

- 1951年4月 川内町にて、前田萬太郎(初代社長)がマエダ雑穀店開業(創業)。
- 1977年5月 株式会社むつショッパーズとして会社設立。
- 1978年1月 株式会社マエダ百貨店へ商号を変更。
- 1978年3月 むつ市小川町に、株式会社マエダ百貨店食品部門をオープン。
- 1985年4月 CGCグループに加盟。
- 1991年12月 マエダストア野辺地店オープン。下北地区以外へ初出店。
- 1995年11月 マエダストア八重田店オープン。青森地区初出店。
- 1997年2月 年商100億円突破。
- 1997年10月 マエダポイントカード導入。
- 1999年10月 株式会社マエダ百貨店から株式会社マエダへ商号を変更し、
スーパーマーケットとしてチェーンストアを志向する意思を明確にする。
- 1999年11月 マエダストア苦生店オープン。初のモール店舗。
- 2003年2月 マエダ西バイパス店オープン。
- 2005年6月 マエダ・チルド・グロサリーセンター稼動開始。
- 2006年3月 マエダストアおいらせ店オープン。県南地区初出店。
- 2006年7月 生鮮物流センター稼動開始。
- 2006年12月 食品スーパー「ヤマヨ」より、ヤマヨ金沢店、ヤマヨ下町店、ヤマヨ乙供店の計3店舗を譲り受け、
それぞれ生鮮館金沢店、生鮮館下町店、マエダストア乙供店としてオープン。
- 2007年2月 年商200億円突破。
- 2007年3月 新情報システム稼動開始。
- 2008年2月 マエダストア蟹田店オープン。現在の売場面積300坪スタイルのモデル店舗。
- 2009年4月 マエダストアむつ中央店オープン。青森県初のオール電化店舗。
- 2010年2月 マエダストア鰹ヶ沢店オープン。津軽地区初出店。
- 2010年5月 マエダ西バイパス店をマエダガーラモール店へ名称変更し、新規テナントを加えた
ショッピングセンターとしてリニューアルオープン。
- 2010年5月 マエダ(青森)、マイヤ(岩手)、キクチ(福島)、おーばん(山形)の4社で業務提携及び
資本提携をした共同出資会社「株式会社マークス」を設立。
- 2013年2月 食品スーパー「なりかん」から譲り受けた、「なりかん鶴田店」、「なりかん五所川原店」を
それぞれマエダストア鶴田店(同年6月)、マエダストア五所川原南店(同年3月)としてオープン。
- 2014年8月 株式会社マークスと株式交換契約を締結。
マエダ(青森)、マイヤ(岩手)、キクチ(福島)、おーばん(山形)の4社で
経営統合し、マークスホールディングスの傘下となる。
- 2014年12月 テン亭デリカ工場開設。
- 2016年2月 ミートプロセスセンター開設。
- 2016年9月 マエダストア田子店オープン。セミセルフレジを導入。
- 2017年11月 水産プロセスセンター開設。
- 2018年3月 CGC電子マネー「CoGCa」導入。
- 2018年6月 食品スーパー「さとちょう」から譲り受けた、「さとちょう七戸店」を
マエダストア七戸店としてオープン。
- 2018年7月 マエダストア中泊店オープン。
- 2018年9月 株式会社「みなとや」の全株式を取得し子会社化。
- 2018年11月 スーパー「みなとや」をマエダストアに改装し、
マエダストア売市店、マエダストア鮫店、マエダストア大久保店、
マエダストア日計店をオープン。



マエダ百貨店(現在のマエダ本店)



マエダストア野辺地店(旧店舗)



テン亭デリカ工場



マエダストア売市店